

タイトル	長期休みを利用した「希望講座 学習相談 希望懇談」
名称（学校・地域）	長野市立若槻小学校
日時・場所等	平成29年7月26日・27日 12月26日・27日
ホームページアドレス	<a href="http://www.nagano-ngn.ed.jp/wakatsis/">http://www.nagano-ngn.ed.jp/wakatsis/</a>

若槻小学校では、学校教育目標「強く 清く 心豊かに(槻っこ)」のもとに、本年度の重点に「1・心も元気体も元気 2・基礎学力を伸ばす 3・人とつながり学ぶ」を掲げ、子どもたちにとって魅力的で充実した教育活動を展開しようと取り組んでいる。

その中で、特に2・3の重点に関わる教育活動として、本校では長期休みを有効利用して「希望懇談・学習相談・希望講座」の取り組みを始めた。本年度、本校では登校日数削減に伴い、年間授業時数を計算したところ行事等の見直しなどを行うことで授業時数が確保できることが分かり、登校日数を205日にした。そこで、夏休みや冬休みの日数が増えたことから、希望する保護者や児童に対して、保護者懇談や学力向上などについての取り組みを行うことにした。また、「若槻小学校コミュニティースクール」の取り組みの一つとして、地域の方を講師に招き、知識や技術を学ぶ機会にもすることにした。

#### (1)希望懇談

家庭訪問のあり方について見直しを行った。昨年度より家庭訪問は、「地域訪問」と名称を変更し、通学路とご家庭の場所を確認しながら保護者に挨拶をすることを目的とした。玄関先で一家庭5分程度で失礼させていただくことにし、今までの日数を削減した。加えて、6年の進路相談など、時間をかけて担任と懇談をしたいという保護者のために、夏休みの2日間に、時間を十分にとって懇談することにした。担任と懇談する時間を確保することは保護者に安心感を与え好評である。

#### (2)学習相談

学力向上の取り組みの一環として、特に基礎学力の向上をめざし、希望する児童に対し夏休みと冬休みの4日間、通常の授業日に行くことが難しい、時間をかけての個別指導を「学習相談日」として計画した。内容は、1学期および2学期の復習、理解が十分にされていない単元の補完、前学年の復習など、児童の実態に合わせて担任や専科教員が複数で個別に指導する機会とした。希望者が多く、個別指導の貴重な機会となっている、充実した学習の時間となった。

#### (3)希望講座

子どもたちにとって魅力的かつ興味のある内容で、通常の授業ではなかなか時間をとって学ぶことができない内容で、専門的な知識や技術をお持ちの方を講師に招いて児童の個性の伸長を図りたいと考え「希望講座」を計画した。講師にはコミュニティースクール事業としてできるだけ地域の方をお願いした。

夏休みには、カナダ出身で英語の指導をしている保護者の方に外国語活動の講座をお願いした。また、長野高専の先生と学生7名をお願いして、プログラミングの講座も行った。参加した児童は目を輝かせて自己課題をもって取り組んでいた。冬休みには、タイ・フィリピンの方を招いてのアジア料理や、若槻公民館長さんと長野西校書道班の皆さんによる書き初め講座、若槻小コミュニティースクールの運営委員の方をお願いしてお正月の遊びの講座を計画した。

授業日数削減による行事の見直しや学力向上への取り組み、地域との連携などの教育課題の中で、子どもたちや保護者にとって楽しく有効で、しかも無理のない取り組みについて今後も工夫検討し取り組んでいきたいと考えている。

(学習相談で学ぶ)



(外国語活動を楽しむ)



(プログラミングに挑戦)

